

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年1月30日

上場会社名 コムテック株式会社
 コード番号 9657 URL <http://www.ct-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菅家 博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 戒能 勢津雄
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

上場取引所 JQ

TEL 03-5419-5551

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	11,565	—	598	—	586	—	237	—
20年3月期第3四半期	10,671	3.9	486	△1.8	484	2.1	258	8.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	41.97	—
20年3月期第3四半期	43.45	43.17

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年3月期第3四半期	7,748		3,051		37.5		518.04	
20年3月期	7,536		3,075		39.2		516.05	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 2,905百万円 20年3月期 2,950百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	7.00	—	20.00	27.00
21年3月期	—	7.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	20.00	27.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,180	2.4	685	△16.4	660	△18.4	275	△34.0	48.68

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 6,191,100株 20年3月期 6,191,100株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 582,682株 20年3月期 473,318株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 5,662,784株 20年3月期第3四半期 5,939,418株

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融市場の混乱等による実体経済への影響により、輸出企業を中心に企業収益が減少するなど景気の減速傾向が一層強まっております。

情報サービス産業におきましては、金融業向けを中心に情報関連投資が堅調に推移するものの、景気後退の影響から投資抑制の動きが強まるなど、経営環境は急速に厳しさを増しつつあります。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、既存顧客に対するサービスの更なる追加提案の積極的展開に取り組むとともに、グループ戦略として経営資源の集中と、コムテックグループが持つサービス・品質・人材・営業力の連携強化等、グループの相互補完を総合的に展開する『One Comtec』を推進してまいりました。また不採算案件の改善、人件費等を含む経費管理の強化や、社内システム改善による省力化を実施するなど、経営基盤の強化に努めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高115億65百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益5億98百万円（同23.0%増）、経常利益5億86百万円（同21.1%増）となりましたが、四半期純利益においては、昨今の大幅な株価下落等により投資有価証券評価損を計上したため、2億37百万円（同7.9%減）となり前年同期を下回りました。

① ITサービス（IT支援）

当サービスは、一部主要顧客におけるシステム開発案件の縮小や凍結等が発生したものの、前期に引き続きERPパッケージの導入支援・保守業務の拡大したことや、医療系ITベンダー向けのサーバー運用業務を新規受託したことにより前年同期と比べ増収となりました。

これらの結果、売上高は46億89百万円（前年同期比2.6%増）となりました。

② マーケティングサポートサービス（営業支援）

当サービスは、前期に引き続き医療機器製造販売会社向けの営業支援業務が伸長し、また株式会社シンカが前期12月より当社グループに参画したことから前年同期と比べ増収となりました。

これらの結果、売上高は42億27百万円（同9.0%増）となりました。

③ データマネジメントサービス（業務支援）

当サービスは、既存顧客であるカード会社の営業拠点・業務センターの統廃合に伴う大型案件の獲得、並びに既存業務拡大により伸長し、前年同期と比べ増収となりました。

これらの結果、売上高は26億47百万円（同19.3%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ2億11百万円増加し、77億48百万円となりました。

流動資産は1億57百万円増加し、45億60百万円となりました。主な要因は現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の減少と未収入金の減少によるものであります。

固定資産は43百万円増加し、31億74百万円となりました。主な要因はソフトウェアの増加とのれんの償却による減少によるものであります。

負債は2億35百万円増加し、46億96百万円となりました。主な要因は社債の発行による増加、借入金の増加、未払法人税の増加や、支払手形及び買掛金の減少、未払金の減少、賞与引当金の減少等によるものであります。

純資産は30億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ23百万円減少し、自己資本比率は37.5%となっております。（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比べ3億91百万円増加し、17億25百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況については次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は6億69百万円となりました。主なプラス要因は税金等調整前四半期純利益の計上と売上債権の回収によるものであり、主なマイナス要因は仕入債務の支払によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は3億52百万円となりました。主な要因はソフトウェアの取得による支出を含む無形固定資産の取得及び投資有価証券の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は74百万円となりました。主なプラス要因は借入れによる収入と子会社における社債発行収入によるものであります。主なマイナス要因は配当金の支払や自己株式の取得によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

世界の景気は大幅かつ急激に悪化し世界同時不況の様相を呈しており、我が国においても全面的な景気悪化となっております。

このような状況の中、当社グループを取り巻く経営環境は益々厳しくなると予想されることから、連結及び個別ともに1月30日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」とおり、売上高及び利益の予想数値を下方修正いたします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法は、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実行税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実行税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として移動平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。この変更に伴う損益に与える影響はありません。

③ 平成19年度の法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成20年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これにより、従来の方法によった場合に比べて、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益、及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ1,674千円減少しております。

なお、この変更は当連結会計年度より実施しましたが、これは前連結会計年度においては減価償却費計算に関する会計システムの変更が間に合わなかったことによるものであります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,725,541	1,333,945
受取手形及び売掛金	2,079,105	2,213,991
商品	5,730	17,880
製品	21,666	26,695
原材料	1,376	1,360
仕掛品	46,057	15,124
貯蔵品	8,492	12,578
繰延税金資産	419,165	418,384
その他	285,728	399,890
貸倒引当金	△32,262	△36,484
流動資産合計	4,560,601	4,403,366
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	420,669	434,781
工具、器具及び備品(純額)	180,793	172,150
土地	767,010	767,010
その他(純額)	21,545	23,235
有形固定資産合計	1,390,019	1,397,178
無形固定資産		
ソフトウェア	499,070	393,978
のれん	286,604	344,921
その他	140,058	124,673
無形固定資産合計	925,733	863,572
投資その他の資産		
投資有価証券	178,863	207,880
敷金及び保証金	278,057	276,486
保険積立金	166,786	159,627
繰延税金資産	169,452	146,868
その他	65,184	79,121
投資その他の資産合計	858,343	869,984
固定資産合計	3,174,096	3,130,734
繰延資産	13,440	2,119
資産合計	7,748,138	7,536,220

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	677,242	817,159
短期借入金	800,000	714,213
1年内返済予定の長期借入金	173,328	157,014
1年内償還予定の社債	53,000	450,000
未払金	754,755	834,472
未払法人税等	241,992	33,073
未払消費税等	125,429	101,972
賞与引当金	38,000	166,394
その他	226,813	170,669
流動負債合計	3,090,561	3,444,968
固定負債		
社債	797,000	200,000
長期借入金	483,368	444,066
長期未払金	125,349	165,411
退職給付引当金	56,205	50,562
役員退職慰労引当金	144,415	156,126
固定負債合計	1,606,337	1,016,166
負債合計	4,696,899	4,461,134
純資産の部		
株主資本		
資本金	762,725	762,725
資本剰余金	985,635	985,635
利益剰余金	1,783,056	1,699,388
自己株式	△600,167	△497,410
株主資本合計	2,931,249	2,950,339
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△25,889	339
評価・換算差額等合計	△25,889	339
新株予約権	60	60
少数株主持分	145,818	124,347
純資産合計	3,051,238	3,075,085
負債純資産合計	7,748,138	7,536,220

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	11,565,438
売上原価	8,539,267
売上総利益	3,026,171
販売費及び一般管理費	2,427,397
営業利益	598,773
営業外収益	
受取利息	964
受取配当金	4,699
受取家賃	2,985
保険解約返戻金	4,114
還付加算金	5,650
その他	3,823
営業外収益合計	22,237
営業外費用	
支払利息	28,329
退職給付費用	1,181
その他	4,793
営業外費用合計	34,305
経常利益	586,705
特別損失	
固定資産除却損	2,272
投資有価証券評価損	64,612
投資有価証券売却損	1
ゴルフ会員権評価損	975
貸倒引当金繰入額	9,400
役員退職慰労金	8,400
事業再編損	4,216
特別損失合計	89,877
税金等調整前四半期純利益	496,827
法人税等	226,549
少数株主利益	32,598
四半期純利益	237,680

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
売上高	3,879,564
売上原価	2,901,253
売上総利益	978,311
販売費及び一般管理費	812,583
営業利益	165,727
営業外収益	
受取利息	198
受取配当金	1,221
受取家賃	995
還付加算金	1,133
その他	55
営業外収益合計	3,604
営業外費用	
支払利息	9,019
退職給付費用	393
その他	1,593
営業外費用合計	11,007
経常利益	158,324
特別利益	
賞与引当金戻入額	42,188
特別利益合計	42,188
特別損失	
固定資産除却損	813
投資有価証券評価損	47,814
ゴルフ会員権評価損	150
特別損失合計	48,777
税金等調整前四半期純利益	151,735
法人税等	65,655
少数株主利益	13,861
四半期純利益	72,218

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	496,827
減価償却費	137,709
繰延資産償却額	1,336
のれん償却額	49,738
投資有価証券評価損益 (△は益)	64,612
固定資産評価損	975
固定資産除却損	2,272
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,222
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△128,394
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△11,711
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,643
受取利息及び受取配当金	△5,663
支払利息	28,329
投資有価証券売却損益 (△は益)	1
売上債権の増減額 (△は増加)	134,885
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△9,121
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	109,723
仕入債務の増減額 (△は減少)	△139,916
未払金の増減額 (△は減少)	△49,781
未払消費税等の増減額 (△は減少)	23,457
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	52,225
長期未払金の増減額 (△は減少)	△40,061
その他	△4,114
小計	714,750
利息及び配当金の受取額	5,663
利息の支払額	△28,008
法人税等の支払額	△23,215
営業活動によるキャッシュ・フロー	669,189
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△37,817
無形固定資産の取得による支出	△233,683
投資有価証券の取得による支出	△93,323
投資有価証券の売却による収入	3,627
貸付けによる支出	△7,490
貸付金の回収による収入	21,148
その他の支出	△21,193
その他の収入	16,686
投資活動によるキャッシュ・フロー	△352,046

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年12月31日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	85,786
長期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	△244,384
社債の発行による収入	637,343
社債の償還による支出	△450,000
自己株式の取得による支出	△102,757
配当金の支払額	△148,984
少数株主への配当金の支払額	△2,550
財務活動によるキャッシュ・フロー	74,453
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	391,596
現金及び現金同等物の期首残高	1,333,945
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,725,541

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結会計期間末（平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年12月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数

普通株式 6,191,100株

2. 自己株式の種類及び総数

普通株式 582,682株

3. 新株予約権等に関する事項

ストック・オプションとしての新株予約権

新株予約権の四半期連結会計期間末残高 連結子会社 60千円

4. 配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成20年6月24日 定時株主総会	普通株式	114,355	20	平成20年3月31日	平成20年6月25日	利益剰余金
平成20年11月4日 取締役会	普通株式	39,657	7	平成20年9月30日	平成20年12月10日	利益剰余金

5. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成20年5月15日及び11月4日並びに12月16日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を取得しております。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が102,757千円増加し、600,167千円となっております。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日～12月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金額(千円)
I 売上高	10,671,492
II 売上原価	8,170,932
売上総利益	2,500,560
III 販売費及び一般管理費	2,013,615
営業利益	486,945
IV 営業外収益	23,516
V 営業外費用	25,816
経常利益	484,644
VI 特別利益	3,262
VII 特別損失	24,818
税金等調整前四半期純利益	463,089
税金費用	200,567
少数株主損益	4,461
四半期純利益	258,060

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日~12月31日)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期(当期)純利益	463,089
減価償却費	102,667
繰延資産償却額	2,798
のれん償却額	11,592
固定資産除却損	232
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,145
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	16,246
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△243,750
受取利息及び受取配当金	△5,315
支払利息	19,593
投資有価証券売却損	527
固定資産売却損益(△は益)	885
売上債権の増減額(△は増加)	200,637
たな卸資産の増減額(△は増加)	△29,553
その他流動資産の増減額(△は増加)	△118,194
仕入債務の増減額(△は減少)	△41,360
未払金の増減額(△は減少)	241,699
その他流動負債の増減額(△は減少)	△93,861
その他	△8,701
小計	518,085
利息及び配当金の受取額	5,390
利息の支払額	△18,927
法人税等の支払額	△404,546
営業活動によるキャッシュ・フロー	100,002

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額 (百万円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△12,180
有形固定資産の売却による収入	401
無形固定資産の取得による支出	△183,190
投資有価証券の取得による支出	△40,986
投資有価証券の売却による収入	21,472
貸付による支出	△31,086
貸付金の回収による収入	22,255
投資その他の資産の増加による支出	△48,346
投資その他の資産の減少による収入	132,172
営業譲受による支出	△52,000
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△200,642
投資活動によるキャッシュ・フロー	△392,131
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額 (△は減少)	840,309
株式の発行による収入	26,827
少数株主への株式の発行による収入	64,850
自己株式の取得による支出	△167,217
配当金の支払額	△156,201
少数株主への配当金の支払額	△1,700
財務活動によるキャッシュ・フロー	606,867
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	314,737
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,259,842
VII 現金及び現金同等物の期末残高	1,574,580